

【今週の注目疾患】

レジオネラ症

2015年37週に6例の届出があり、2015年1～37週の累積届出数は55例となった。30週以降過去5年よりも累積届出数が多くなっているため(図1、図2)、2015年に届出のあった55例の発生状況をまとめた。

図1 2015年1～37週千葉県のレジオネラ症届出数 55例

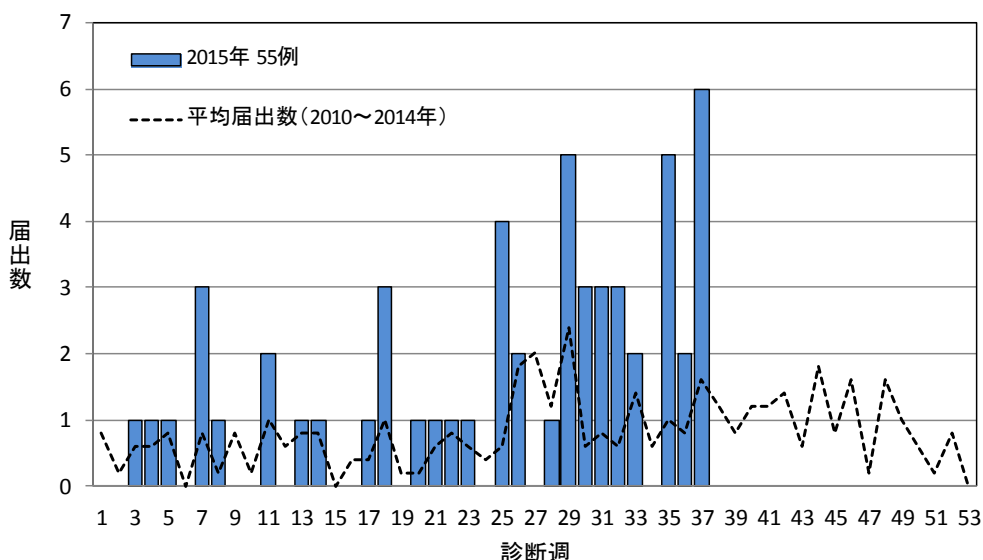
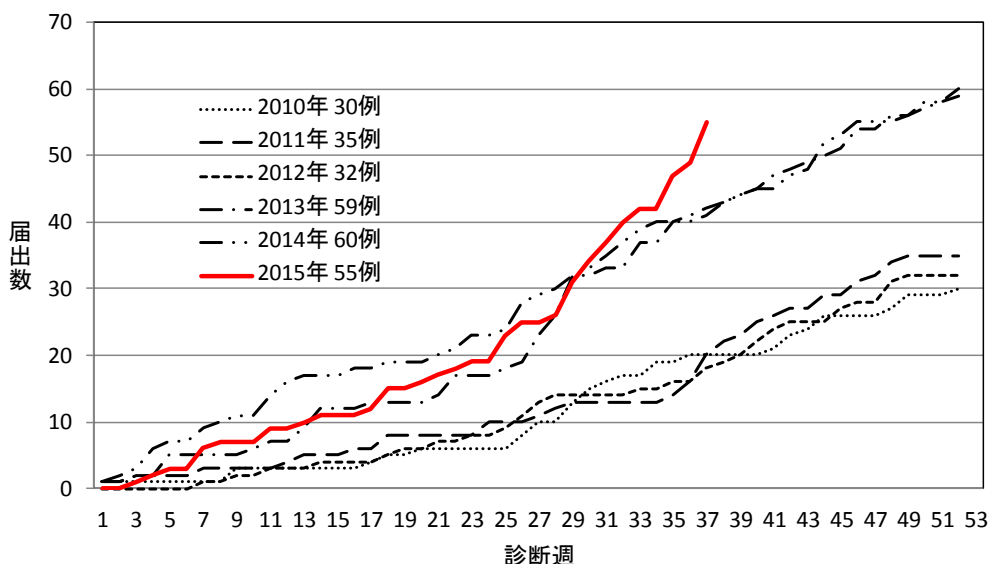


図2 2010年～2015年37週千葉県のレジオネラ症累積届出数 271例



保健所別では、千葉市9例、船橋市8例、市川8例、印旛7例、君津7例、松戸4例、柏市3例、野田2例、習志野2例、安房2例、山武2例、市原1例だった(表)。

性別は、男性47例(85.5%)、女性8例(14.5%)で男性が多かった。

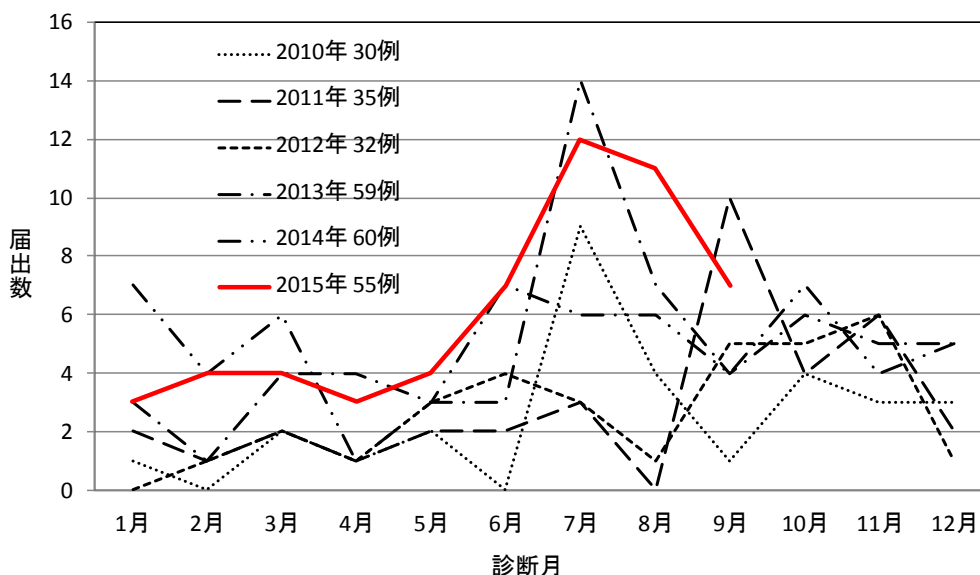
年齢群別では、40代3例(5.5%)、50代11例(20.0%)、60代22例(40.0%)、70代13例(23.6%)、80代6例(10.9%)だった。

診断月別では、7月12例、8月11例の届出があり、9月はすでに7例となっている(図3)。

表 2010年～2015年37週千葉県のレジオネラ症年別・保健所別届出数

保健所	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	合計
松戸	4	4	8	12	11	4	43
千葉市	6	7	4	9	3	9	38
市川	1	1	3	8	9	8	30
印旛	5	2	1	6	5	7	26
習志野	3	6	0	6	9	2	26
船橋市	1	1	5	1	9	8	25
君津	2	2	4	5	3	7	23
安房	1	3	3	6	4	2	19
海匝	5	5	2	2	1	0	15
柏市	2	2	0	2	2	3	11
山武	0	1	0	0	2	2	5
市原	0	1	1	0	2	1	5
野田	0	0	1	0	0	2	3
夷隅	0	0	0	1	0	0	1
香取	0	0	0	1	0	0	1
長生	0	0	0	0	0	0	0
合計	30	35	32	59	60	55	271

図3 2010年～2015年37週千葉県のレジオネラ症診断月別届出数 271例



病型別では、肺炎型53例、ポンティアック熱型2例だった。

症状等として記載があったのは、発熱52例(94.5%)、肺炎43例(78.2%)、咳嗽25例(45.5%)、呼吸困難19例(34.5%)、下痢9例(16.4%)、意識障害7例(12.7%)、多臓器不全5例(9.1%)、腹痛2例(3.6%)だった(複数報告あり)。

診断方法は、尿中の病原体抗原の検出53例、分離・同定による病原体の検出2例、検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出1例だった(複数報告あり)。